

PCI-ISAバス バックプレーン(PCI×4 + ISA×9)

# MB-PCI4/9(PC)

MB-PCI4/9(PC)は、4つのPCIバススロットと9つのISAバススロットを実装しています。9つのISAバススロットのうち2つは、PICMG仕様のISA/PCI CPUボードを実装するスロットと兼用しています。

## 特長

- ・32bit 5Vシステム用PCIスロットが4スロットあります。
- ・ISAスロットが9つあります。
- ・PICMG仕様のCPUボードスロットが2つ(ISAバススロット兼用)あります。
- ・PCIスロットがバックプレーンの左側にありますので、ほとんどのシャーシに装着しても、フルサイズのPCIボードを4枚まで実装が可能です。
- ・3.3V電源用コネクタを装備しています。
- ・キーボードコネクタの5V電源ボタンは、1A/125Vのヒューズを入れています。
- ・キーボードのDINコネクタがシャーシとよく接触するため、コネクタ上ばねを装備しています。
- ・電源指示のLEDを装備しています。

## 仕様

項目	仕様
スロット数	32ビットバス PCIスロット : 4 ISAバススロット : 9 PICMG仕様のCPUボードスロット(ISAバススロットと兼用) : 2 (全部で13スロット)
使用条件	0~50 , 10~85% (ただし、結露しないこと)
保存条件	0~70
外形寸法(mm)	312(W)×256(D)
質量	620g

## キーボードコネクタ(CN1,2,7,8)

この4つのコネクタは、1対1で接続されています。

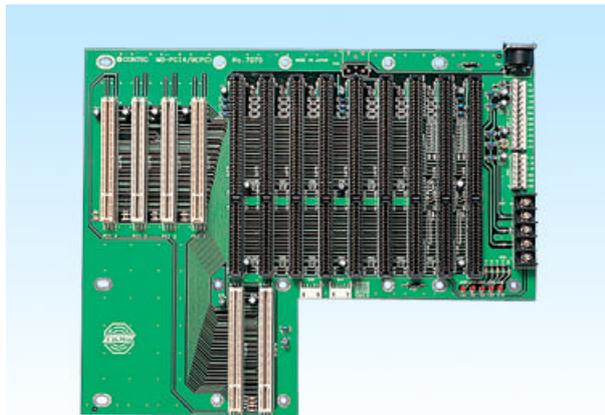
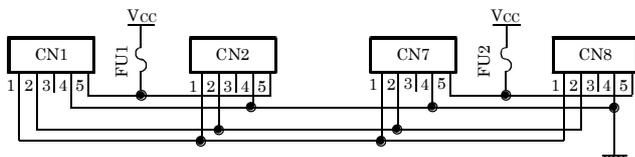
キーボードコネクタの配線

PIN No.	1	2	3	4	5
Signal	CLK	DATA	NC	GND	VCC(5V)

バックプレーンは、ヒューズFU1(1A/125V)を経由してCN1とCN2に5V電源を提供します。

CN1コネクタは、標準のライトアングル5芯DINコネクタを使用し、CN2は未実装です。

CN7とCN8は、日本圧着端子(JST)社のS5B-XH-Aまたは同等品を使用します。



## 商品構成

- ・MB-PCI4/9(PC)バックプレーンボード...1
- ・5芯BPBケーブル...1
- ・電源ケーブル(PCA-6P2)...1
- ・取扱説明書...1

## 電源入力コネクタ(CN3, CN4, CN5)

CN3、CN4、およびCN5は、パソコン業界で標準のPOST STRIP電源コネクタを使用しています。CN3とCN4は、直接PS/2タイプのパソコン電源と接続できます。さらに、添付の電源ケーブルを利用して、ユーザーの電源と接続することもできます。3.3V電源が必要な場合は、次の表を参照して3.3V用コネクタを作成してください。(5Vシステム用PCIコネクタとPICMG PCIコネクタの3.3Vピンに、3.3V電源を提供します。)

注意

+5V(1/0)ピンに+5V電源を提供しています。

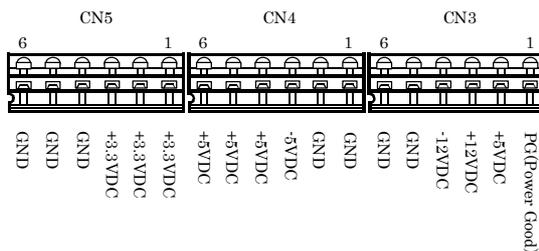
使用コネクタ

	型式	メーカー
使用するコネクタ	GTC6R-1	BURNDY

接続可能コネクタ

接続可能なコネクタ	ハウジング	コンタクト	メーカー
添付ケーブルの使用コネクタ	GTC6P-1	PCK18-2TR9	BURNDY
上記の互換コネクタ(例1)	8500-6	24T	ALEX
上記の互換コネクタ(例2)	H602	T302	LCU

電源入力コネクタの配線



### 電源端子台 (CN6)

電源をCN3とCN4から入力する場合、電源端子台CN6から+5VDC、+12VDC、-5VDC、および-12VDCを外部機器に出力することができます。出力電流の様子は次のとおりです。

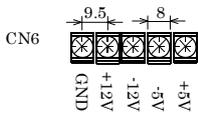
定格電流

電圧	+5VDC	+12VDC	-5VDC	-12VDC
最大電流	2A	1A	0.1A	0.1A

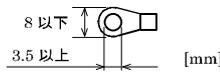
注意

電源入力コネクタCN3とCN4を使用せず、この電源端子台から電源入力することができますが、入力できる電流は上記の様子を越えないように注意してください。

電源端子台の配線

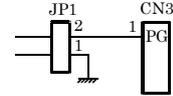


適合圧着端子



### パワーグッドジャンパ (JP1)

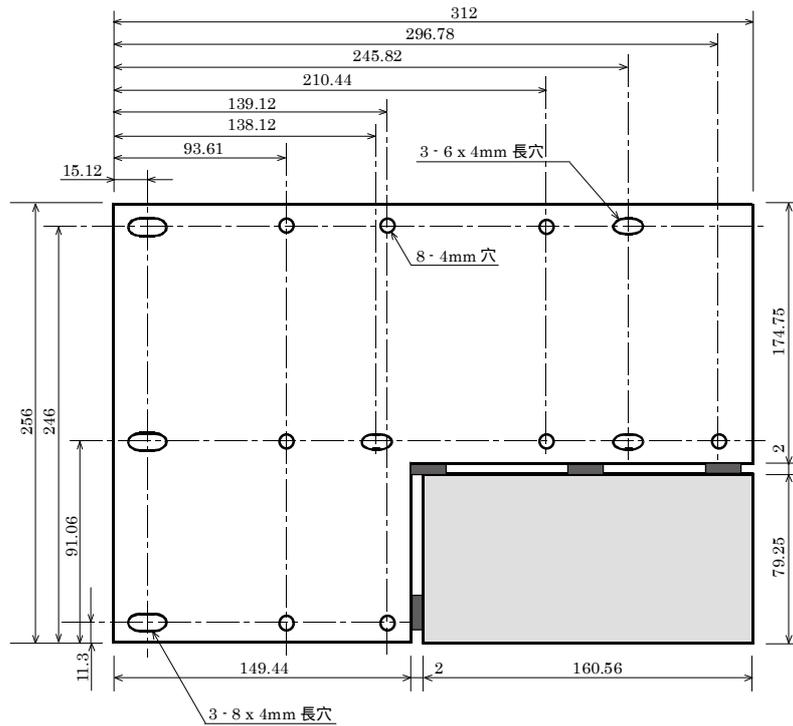
JP1の2ピンと電源コネクタCN3の1ピンが接続されています。このピンから電源ユニットのパワーグッド信号を引き出すことができます。



注意

JP1には、ショートコネクタは実装されていません(このJP1の1ピンがGNDと接続されているので、絶対にこのJP1をショートしてはいけません)。

### 外形寸法



注: 図中の陰影部のP板を外して使用することが可能です。ユーザー様の責任で外してください。このとき、この製品を破損しないように、慎重に取り扱ってください。